

科目区分	専門分野	授業科目	母性看護学援助論Ⅰ
講師名		実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	2年次
目的：妊娠期及び分娩期にある対象の身体的・心理的・社会的特徴を理解し、健康の保持・増進を目指した看護の基礎的能力を養う。 目標：1 妊娠期及び分娩期の正常な経過と起こりやすい異常を理解できる。 2 妊娠期及び分娩期の経過に合わせた看護を理解できる。 3 マタニティサイクル各期の対象に必要な基本的看護技術を習得できる。			
授業計画			
単元	時間	内 容	
1 妊娠期における看護	8	1 妊娠期の身体的特徴 1) 妊娠の成立と診断 2) 胎児の発育とその生理 3) 妊娠に伴う母体の生理的变化 2 妊娠期の心理・社会的特性 1) 妊婦の心理 2) 妊婦と家族および社会 3) 親役割取得過程 (1) 母親役割 (2) 父親役割 3 妊婦と胎児のアセスメント 1) 妊娠の経過と診断 2) 妊婦と胎児の健康状態 (1) 胎児心拍モニタリング 4 妊婦と家族の看護 1) 妊婦がうける母子保健サービス (1) 母子健康手帳 (2) 妊婦健康診査 2) 妊婦の健康状態を保持・増進するための看護 (1) 食生活 (2) 排泄 (3) 清潔 (4) 衣生活 (5) 姿勢 (6) 活動と休息 (7) 勤労 (8) 性生活 (9) マイナートラブルと対処法 3) 親になるための準備教育 (1) 出産準備教育 (2) 育児準備のための保健相談 (3) 家族役割調整のための保健相談	
2 妊娠期の異常と看護	4	1 ハイリスク妊娠 1) ハイリスク妊娠の定義 2) 生活習慣・心理・社会的要因・体格による影響 3) 妊娠・分娩歴 4) 妊娠経過に影響を及ぼす基礎疾患 (1) 高血圧症 (2) 心疾患	

		(3) 糖尿病 (4) 甲状腺疾患 (5) 精神疾患 2 妊娠期の感染症が胎児に及ぼす影響 1) 風疹 2) トキソプラズマ症 3) サイトメガロウイルス感染症 4) 単純ヘルペス 5) 水痘、带状疱疹 6) その他 (1) 成人T細胞白血病 (2) B群溶血性レンサ球菌感染症 (3) 性器クラミジア 3 妊娠疾患 1) 妊娠悪阻 2) 妊娠高血圧症候群 3) 血液型不適合妊娠 4) 妊娠貧血 5) 妊娠糖尿病 4 多胎妊娠 5 妊娠持続期間の異常 1) 流産 2) 早産、切迫早産 3) 過期妊娠 6 子宮外妊娠 1) 卵管妊娠、卵巣妊娠、腹膜妊娠、頸管妊娠 7 ハイリスク妊婦の看護 1) 高年妊婦、若年妊婦の看護 2) 肥満・過剰体重増加妊婦の看護 3) 生殖補助医療（ART）後の妊婦の看護 4) 合併症を有する妊婦の看護 (1) 心疾患 (2) 糖代謝異常合併妊娠 (3) 子宮筋腫 5) 妊娠高血圧症候群妊婦の看護 6) 切迫流・早産の妊婦の看護 7) 多胎妊婦の看護
3 分娩期における看護	6	1 分娩期の身体的特徴 1) 分娩の要素 (1) 分娩の3要素 (2) 胎児と子宮および骨盤との関係 (3) 分娩の機序 2) 分娩の経過 (1) 分娩の進行と産婦の身体的変化 (2) 産痛 (3) 胎児に及ぼす影響 (4) 産婦の心理・社会的変化 2 産婦・胎児・家族のアセスメント 1) 産婦と胎児の健康状態のアセスメント (1) 基礎的情報の収集 (2) 分娩経過 (3) 分娩進行に伴う反応

		(4) 基本的ニード 2) 産婦と家族の心理・社会面のアセスメント (1) 母親役割獲得準備状態 (2) 家族関係 3 分娩期の看護の実際 1) 看護目標と産婦のニード 2) 安全・安楽な分娩への援助 (1) 出産環境の調整 (2) 産痛緩和のための身体的ケア 3) 出産体験が肯定的になるための看護 (1) 出産への対処を促す看護 (2) 産婦に寄り添い支持する看護 (3) 出産体験の振り返り 4) 基本的ニードに関する援助 (1) 水分・栄養・排泄・清潔・睡眠・休息のニードの充足 5) 家族発達を促す援助
4 分娩期の異常と看護	4	1 産道の異常 1) 骨産道、軟産道の異常 (1) 狭骨盤 (2) 軟産道強靱 2 娩出力の異常 1) 陣痛の異常 (1) 微弱陣痛 (2) 過強陣痛 2) 腹圧の異常 3 胎児の異常 1) 発育および形態の異常 2) 胎位の異常 (1) 骨盤位 3) 胎勢・回旋の異常 4) 胎児機能不全 4 胎児の付属物の異常 1) 胎盤の異常 (1) 前置胎盤 (2) 常位胎盤早期剥離 2) 臍帯の異常 3) 卵膜の異常 (1) 前期破水 4) 羊水の異常 (1) 羊水過多症 (2) 羊水過少症 (3) 羊水混濁 5 分娩時の異常 1) 子宮の異常 (1) 子宮破裂 2) 外陰部の異常 (1) 会陰裂傷 (2) 会陰血腫 3) 胎盤の異常 (1) 癒着胎盤 6 異常のある産婦の看護 1) 破水が生じた産婦の看護

		2) 分娩遷延のリスクのある産婦の看護 3) 胎児機能不全を生じるリスクのある産婦の看護 4) 鉗子分娩・吸引分娩を受ける産婦の看護 5) 帝王切開を受ける産婦の看護 6) 分娩時異常出血のある産婦の看護
5 母性にかかわる看護技術	7	1 妊産婦の看護技術 ※1 1) 腹囲・子宮底測定 2) レオポルド触診法 3) 胎児心拍数の聴診 4) NST 装着 2 褥婦の看護技術 ※1 1) 子宮底測定、子宮底輪状マッサージ 2) 胎盤計測 3 新生児の看護技術 ※1 1) バイタルサインの測定 2) 身体計測 3) 沐浴
	1	試験
評価方法	筆記試験、レポート、参加状況・態度等	
テキスト	医学書院 母性看護学〔1〕 母性看護学概論 医学書院 母性看護学〔2〕 母性看護学各論	
参考図書	医学書院 根拠と事故防止からみた母性看護技術	
履修上の留意事項	予習・復習をして授業に臨むこと。 演習・グループワークは積極的な参加姿勢で臨むこと。 提出物は、提出日時を厳守すること。	
備考	※1は演習を行う。 母性看護技術が根拠に基づき適切かつ安全に実施できるよう各自で練習を重ねる。	